

第35回 肝炎対策推進協議会

令和7年10月24日

参考資料5

肝炎研究事業

厚生労働省 健康・生活衛生局
がん・疾病対策課 肝炎対策推進室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

肝炎等克服政策研究事業（厚生労働科学研究）

研究 類型	開始 年度	終了 年度	研究者名	所属研究機関	採択課題名
指定	R5	R7	小池 和彦	東京大学医学部附属病院	肝がん・重度肝硬変の医療水準と患者のQOL向上等に資する研究
一般	R5	R7	是永 匡紹	国立国際医療研究所 肝炎・免疫研究センター	肝炎ウイルス検査受検率の向上及び受診へ円滑につなげる方策の確立に資する研究
指定	R5	R7	考藤 達哉	国立国際医療研究所 肝炎・免疫研究センター	指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究
指定	R5	R7	野田 博之	国立健康危機管理研究機構	肝炎等克服政策研究事業の企画及び評価に関する研究
指定	R5	R7	江口有一郎	医療法人ロココメディカル ロココメディカル総合研究所	多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究
指定	R5	R7	八橋 弘	国立病院機構長崎医療センター	様々な生活の場における肝炎ウイルス感染者の人権への望ましい配慮に関する研究
一般	R6	R8	島上 哲朗	金沢大学医薬保健学総合研究科	ネットワーク社会における地域の特性に応じた肝疾患診療連携体制構築に資する研究
指定	R6	R8	四柳 宏	東京大学医科学研究所	様々な状況での肝炎ウイルス感染予防・重症化・再活性化予防の方策に資する研究
一般	R7	R9	田中 純子	広島大学 医療政策室/ 大学院医系科学研究科	ウイルス性肝炎eliminationに向けた全国規模の実態把握及び将来推計のための疫学研究

肝炎等克服実用化研究事業 (AMED)

令和5～7年度 肝炎等克服緊急対策研究事業(21課題)

所属機関名、職名は採択時のものです。

C型肝炎の治療後の病態解析とその長期経過・予後に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
竹原 徹郎	大阪大学	教授	C型肝炎ウイルス排除後の長期経過とPost-SVR hepatopathyの病態解明
茶山 一彰	広島大学	共同研究講座教授	C型肝炎治療後の長期予後を規定する因子の解析とその対策に関する研究

C型肝炎における薬剤耐性症例の病態変化及びその治療に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
黒崎 雅之	武蔵野赤十字病院	副院長	ウイルス性肝炎の薬剤耐性が及ぼす病態変化及びその治療に関する研究

小児のウイルス性肝炎の経過及び治療選択に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
田尻 仁	和歌山県立医科大学	博士研究員	小児のウイルス性肝炎の経過及び治療選択に関する研究

肝線維化の非侵襲的評価法や肝線維化の機序解明及び肝硬変患者の治療法の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
梅村 武司	信州大学	教授	肝線維化の機序解明と評価法の確立および治療法の開発
坂本 直哉	北海道大学	教授	肝線維化の非侵襲的評価のための血清・肝組織糖鎖バイオマーカーの探索と実用化に関する研究
寺井 崇二	新潟大学	教授	肝硬変症に対するリハビリテーション医療の確立、筋肉再生—肝臓修復機構の解析を通じた新たなバイオマーカーの探索
仲矢 道雄	九州大学	准教授	活性化星細胞に特異的に発現する線維化促進分泌蛋白質を標的とした新規肝線維化治療法、低侵襲的診断法の創出

非ウイルス性肝疾患(NAFLD/NASH等)の病態解明や発がん危険群の予測、治療等に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
小玉 尚宏	大阪大学	助教	NAFLD/NASHおよび非ウイルス性肝がんの病態解明と治療法開発
中川 勇人	三重大学	教授	次世代型プレジジョンメディシン”を目指したNAFLDの病態解明と臨床応用
本多 政夫	金沢大学	教授	肝類洞内皮のバリア破綻を契機とする非アルコール性脂肪性肝炎の発症と肝発がん機序の解明

経口感染によるウイルス性肝炎(A型及びE型)の感染防止、病態解明、治療等に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
神田 達郎	日本大学	准教授	経口感染によるウイルス性肝炎(A型及びE型)の感染防止、病態解明、治療等に関する研究

B型肝炎における病態進展抑制に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
上野 英樹	京都大学	教授	新規肝臓免疫オルガノイドモデルの開発と本モデルを用いたHBs抗体誘導によるCHB functional cure達成方法の確立
大塚 基之	東京大学	講師	RNAを中心に据えたB型肝炎の病態解明と完全排除法開発
杉山 真也	国立国際医療研究センター	テニユアトラック部長	先進技術を用いたB型肝炎病態の微小環境の解明と治療手法の開発

肝炎医療の水準の向上に資する新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
田中 真二	東京医科歯科大学	教授	慢性肝炎に合併する免疫抵抗性肝がんサブタイプの病態解明と予防および治療開発
西田 奈央	国立国際医療研究センター	上級研究員	空間オミクス解析による肝発がんのメカニズム解明を目指した研究
疋田 隼人	大阪大学	講師	肝硬変における類洞内圧亢進が肝病態進展に与える影響とその機序を解明する研究

【若手育成枠】肝炎医療の水準の向上に資する新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
中野 泰博	金沢大学	特任助教	非アルコール性脂肪肝炎における老化細胞の性状解析と新規治療標的分子の探索
村居 和寿	金沢大学	助教	がん細胞代謝の理解に基づく肝がん免疫抑制機構の本態解明
山岸 良多	大阪公立大学	助教	運動による肝がん抑制分子メカニズムの解明:運動効果を模倣する治療法の開発

B型肝炎のHBs抗原消失を目指した治療法に関する基盤および開発研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
朝比奈 靖浩	東京医科歯科大学	寄附講座教授	HBVトランスクリプトームを基軸としたHBV病態の診断と完全克服
日浅 陽一	愛媛大学	教授	HBs抗原の消失を目指した免疫治療の開発と免疫機序の解析

B型肝炎ウイルスの再活性化・再燃による肝炎発症機序に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
吉住 朋晴	九州大学	教授	B型肝炎再活性化に対する、費用対効果に優れた予防および治療法の開発

C型肝炎ウイルス感染増殖に不可欠な未知の機構の解明とその治療への応用に関する基盤研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
鈴木 哲朗	浜松医科大学	教授	C型肝炎ウイルス粒子形成の分子機構解析を基盤とした新規治療薬の探索

肝硬変の新規技術を用いた肝再生及び肝機能の改善に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
長船 健二	京都大学	教授	次世代型iPS細胞を用いた肝硬変に対する細胞療法の開発
金山 朱里	昭和大学	准教授	肝線維症治療用アンチセンス核酸による肝機能改善メカニズムの解明と治療薬の性能向上に向けた新技術開発
松崎 潤太郎	慶應義塾大学	准教授	細胞外小胞を介した肝前駆細胞の抗線維化活性の解明

肝がんを含む代謝関連脂肪肝疾患の病態解明に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
建石 良介	東京大学	准教授	代謝関連脂肪性肝疾患および肝がんの病態解明に関する研究

肝炎からの肝発がん、再発の発症機序の解明とその予防および治療法の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
考藤 達哉	国立国際医療研究センター	研究センター長	MASLD/MASH肝がんの治療開発を目指すリポド・ゲノミクス研究 3.0
中面 哲也	国立がん研究センター	分野長	肝発がん・再発を制御するワクチン・T細胞治療・血液診断の開発
山下 太郎	金沢大学	教授	肝発がんを予測、予防する新規診断治療法の開発研究

肝硬変患者の重症度別のQOLと長期経過、予後及びその改善に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
八橋 弘	長崎医療センター臨床研究センター	院長	肝硬変患者の重症度別のQOLと長期経過、予後及びその改善に関する研究

肝疾患における肝臓-他臓器連関の作用機序解明に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
由雄 祥代	国立国際医療研究センター	室長	肝臓と多臓器連関の包括的理解を基軸とした慢性肝疾患患者の予後改善に資する研究

肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
須田 剛生	北海道大学	講師	肝細胞・肝非実質細胞・T細胞指向性lipid nanoparticleを使用した新規肝線維症治療法開発と治療薬開発プラットフォームの確立
村松 正道	神戸医療産業都市推進機構	部長	mRNAワクチンを用いた慢性B型肝炎治療法の基盤創出
吉治 仁志	奈良県立医科大学	教授	肝硬変予後不良因子に対するvWF-ADAMTS13制御に基づいた病態解析と治療開発

【若手育成枠】肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
富樫 庸介	岡山大学	教授	ミトコンドリア異常に注目したメタボリック関連脂肪性肝疾患(MASLD)の病態解明・新規治療開発
松岡 悠太	京都大学	特定助教	呼気によるNASH早期スクリーニング技術
米山 鷹介	東京医科歯科大学	助教	細胞死耐性化オルガノイドを搭載した人工肝臓システムによる末期肝不全の治療法開発

肝炎ウイルスの生活環と病原性の機序解明に関する基礎的研究(B型肝炎を除く)

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
岡本 徹	順天堂大学	教授	肝炎ウイルス感染による病原性発現機構解析
鈴木 亮介	国立感染症研究所	室長	肝炎ウイルスの感染および病原性を制御するための基盤的研究

肝炎からの肝発がん機序解明による、革新的な診断法と治療法の開発研究(B型肝炎を除く)

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
田中 真二	東京科学大学	教授	層別化に基づく肝炎から肝発がん、再発にいたる病態解明と診断および治療開発
水腰 英四郎	金沢大学	特任教授	肝発がん機構の解明とその予防法の開発に資する研究

革新的な肝炎免疫治療に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
大段 秀樹	広島大学	教授	腫瘍免疫を再活性化する分化制御NK細胞を活用した新規肝癌治療・予防法の開発
村田 一素	自治医科大学	教授	新規経口薬によるサイトカイン誘導およびNK細胞活性化を介してB型慢性肝炎ウイルスの排除を目指す研究開発

革新的技術を用いた抗線維化療法に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
朝比奈 靖浩	東京科学大学	教授	革新的オルガノイド技術を用いた肝線維化・発がん機構の解明、および肝細胞と肝非実質細胞との細胞連関の制御をめざした治療法の創成
稲垣 豊	東海大学	特任教授	肝星細胞の脱活性化を基軸とする革新的肝線維症治療薬の開発
鈴木 淳史	九州大学	教授	誘導肝前駆細胞を用いた革新的肝硬変治療法の開発とその分子機序の解明
寺井 崇二	新潟大学	教授	抗炎症性マクロファージをターゲットとする細胞外小胞の開発とPOCの確立を目指した新規抗線維化療法の開発

C型肝炎SVR後の肝線維化、肝発がんを含む病態変化の解明と病態進行予防に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
相崎 英樹	国立感染症研究所	室長	C型肝炎SVR後の肝臓の線維化、肝発癌を含む肝病態変化の解明と新規感染モデル動物の開発
田中 靖人	熊本大学	教授	HCV排除後における肝線維化・発癌および肝癌治療効果予測と予防戦略の確立
前川 伸哉	山梨大学	特任教授	AIとオミックス情報の融合によるC型肝炎ウイルス排除後における線維化進展および肝発癌予測モデルの構築

C型肝炎関連疾患のDAA治療後のアウトカムに関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
竹原 徹郎	大阪大学	教授	非代償期を含むC型肝炎硬変患者のインターフェロンフリーDAA治療後の長期アウトカムを明らかにする研究

肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究(B型肝炎を除く)

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
アリ フセイン ハッサン	国立感染症研究所	主任研究官	Integrin-beta 1を介するウイルス内在化を標的とした広範囲に作用する抗HAV/HEV薬の開発に関する研究
菅波 孝祥	名古屋大学	教授	交感神経系による肝臓の免疫代謝制御に基づくMASH病態の解明
田中 稔	国立国際医療研究センター	室長	肝線維化の創薬研究に資する次世代型in vitro肝疾患モデルの開発
藤原 直人	三重大学	助教	空間的インタラクトームで迫るMASLDエコシステムの解明と肝がん予防ワクチンの開発
三好 正人	東京科学大学	助教	精緻化する肝星細胞活性化機構に則した抗線維化治療戦略の創出

肝疾患領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
齋藤 義修	大阪大学	助教	TEADを標的とした慢性肝疾患の治療戦略についての検討
深野 顕人	国立国際医療研究センター	上級研究員	HBVゲノム挿入を対象とした肝細胞がんの再発サーベイランス法の開発
正木 慶昭	東京科学大学	准教授	糖修飾ライブラリーの構築と肝星細胞への選択的核酸送達技術の開発
宮本 佑	大阪大学	特任助教	肝炎症疾患の空間依存性発症メカニズムの解明

B型肝炎ウイルスの生活環解明に関する革新的な基礎的研究と創薬基盤研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
渡士 幸一	国立感染症研究所	総括研究官	B型肝炎ウイルス侵入制御の多階層解析と創薬基盤

B型肝炎ウイルスの生活環と病原性の機序解明に関する基礎的研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
勝二 郁夫	神戸大学	教授	B型肝炎ウイルスの生活環と病原性の機序解明による革新的創薬基盤研究
村松 正道	神戸医療産業都市推進機構	部長	B型肝炎ウイルスの病原性発生の機序解明と創薬基盤開発
森石 恆司	山梨大学	教授	B型肝炎ウイルス複製機構と宿主ゲノムへの影響の解明に向けた基盤研究

B型肝炎に関わる宿主防御機構の解明と創薬基盤研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
五十川 正記	国立感染症研究所	部長	B型慢性肝炎の機能的治癒を目指した革新的免疫治療開発に資する研究
中本 安成	福井大学	教授	抗HBV・抗発がん作用を併せもつ肝細胞宿主因子を用いた新規治療法の開発
水腰 英四郎	金沢大学	特任教授	B型肝炎ウイルスに対する宿主防御機構の解明と免疫治療の開発

B型肝炎ウイルス持続感染実験モデルを用いた病態解明及び新しい治療法の開発に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
相崎 英樹	国立感染症研究所	室長	B型肝炎ウイルス持続感染実験モデルを用いた病態解明及び新しい治療法の開発に資する研究
茶山 一彰	広島生命科学研究所	研究所長	肝炎モデル動物を用いたHBV持続感染に対する根治療法の開発
足田 隼人	大阪大学	講師	B型肝炎ウイルス持続感染マウスモデル最適化による病態解明及び新規治療法の開発

B型肝炎関連疾患の個別化医療を目指す、革新的な診断法と治療法の開発研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
須田 剛生	北海道大学	講師	B型肝炎関連疾患のゲノム解析による多様性解明と個別化医療の実現を目指した研究
西田 奈央	東京科学大学	准教授	空間プロファイルデータのAI画像解析による個別化医療の実現を目指す研究

革新的B型肝炎治療法の開発に資する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
朝比奈 靖浩	東京科学大学	教授	高機能性抗体を用いたB型肝炎に対する革新的治療法の開発と病態解明
大塚 基之	岡山大学	教授	RNAスイッチを応用した新規抗HBV療法の社会実装にむけた最適化
幸谷 愛	大阪大学	教授	新規Repeat RNAとエンテカビル併用によるFunctional Cureの誘導
小玉 尚宏	大阪大学	助教	B型肝炎モデル動物と多施設臨床検体を用いた革新的B型肝炎治療法開発
本多 政夫	金沢大学	教授	脂質制御因子を標的とするHBV感染のfunctional cureを目的とした治療法の確立

実用化に向けたB型肝炎治療法の開発

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
考藤 達哉	国立国際医療研究センター	研究センター長	B型慢性肝炎に対する新規経口TLR-7アゴニスト(SA-5)を基盤とした治療法の確立と医師主導FIH試験/臨床POC試験の実施
田中 靖人	熊本大学	教授	B型肝炎機能的治癒を目指す革新的治療法の実用化
日浅 陽一	愛媛大学	教授	B型肝炎の根治的治療を目指した次世代型経鼻治療ワクチンHBNET-369の開発

B型肝炎領域における新たな知見の創出や新規技術の開発に関する研究

研究開発代表者名	所属機関名	職名	研究開発課題名
榎本 信幸	山梨大学	特任教授	1分子ロングリードシーケンス技術によるHBV全遺伝子解析と病態解明
河島 圭吾	国立感染症研究所	主任研究官	新規免疫治療開発を目指したHBV特異的T細胞の寛容メカニズム解明に資する研究
武富 紹信	北海道大学	教授	B型肝炎ウイルス感染既往者における肝発癌機構の解明と高精度発癌予測法の開発に関する研究
田中 真二	東京科学大学	教授	B型肝炎関連肝がんの層別化に基づく診断および治療開発による個別化医療の研究
藤本 明洋	東京大学	教授	転写産物全長解析による肝炎、肝癌に寄与するアイソフォームの同定と機能解析に関する研究
町田 晋一	国立国際医療研究センター	テニユアトラック部長	B型肝炎ウイルスXタンパク質(HBx)の構造機能研究に基づく抗ウイルス治療基盤開発
吉見 一人	東京大学	准教授	新規ゲノム編集モダリティによるウイルス潜伏DNA完全除去戦略